

□開催概要

名 称	グローバルフェスタ JAPAN2008
会 場	日比谷公園（噴水広場・にれの木広場・野外小音楽堂・第二花壇等）
日 時	平成 20 年 10 月 4 日（土）・5 日（日） / 10 時～17 時
入場料	無料
テーマ	世界へ響け！地球を守るメッセージ ～ひとりひとりが「地球市民」～
主 催	グローバルフェスタ JAPAN2008 実行委員会
共 催	外務省、独立行政法人国際協力機構（JICA）、（特活）国際協力 NGO センター（JANIC）
後 援	総務省・財務省・文部科学省・厚生労働省・農林水産省・経済産業省・国土交通省・環境省・東京都・千代田区・社団法人日本新聞協会・NHK・社団法人日本民間放送連盟・財団法人自治体国際化協会・財団法人国際開発高等教育機構・社団法人青年海外協力協会・社団法人日本経済団体連合会
協 賛	味の素(株)、NTT、(株)小松製作所、(株)オリエンタルランド、ソニー(株)、(株)東芝、日立建機(株)
協 力	(株)エフエム東京

グローバルフェスタ JAPAN2008WEB サイト <http://www.gfj2008.com/index.html>

□出展計画

名 称	文部科学省（「国際協カイニシアティブ」）
日 時	平成 20 年 10 月 4 日（土）・5 日（日）/10 時～17 時
出展場所	イエローハーモニーゾーン（国際機関・その他） Y-31
目 的	一般の方々への事業の広報 (1) 国際協カイニシアティブの取組 (2) 青年海外協力隊「現職教員特別参加制度」
内 容	(1) 大学や NGO 等、わが国の教育関係者が有する知見を基に作成した国際協力活動の現場で活用するマニュアルや教材などを展示する (2) 現職の教員を青年海外協力隊員として開発途上国に派遣する活動を紹介する写真やパネルを展示、帰国隊員による説明
お越し頂いた先生方	現職教育特別参加制度の説明 4 日（土）/金森万美江教諭 （神奈川県立横浜清陵総合高等学校 平成 16 年度 1 次隊 派遣先：ジャマイカ） 5 日（日）/小澤明子教諭 （相模原市立上溝小学校 平成 15 年度 1 次隊 派遣先：パラグアイ）

□会場風景



10/4、今年で15回目を迎えたグローバルフェスタ JAPAN2008 が開幕した。2日間の延べ来場者数は95,000人にのぼり、昨年度を2万人も上回った。一般の方々の国際協力に対する関心の高まりを実感した。



【テント内レイアウト】
2回目の出展となった今回は、事前に昨年の反省点について検討を行い、それを当日のレイアウトに生かすことができた。





【10/4 青年海外協力隊帰国現職教員ジャマイカ隊：金森先生】
 テントには、将来現職教員派遣制度に参加したいという志を持つ高校生や大学生が多く訪れ、先生が現地で積極的に取り組まれていたエイズ教育の話に、興味深げに耳を傾けていた。



【10/5 青年海外協力隊帰国現職教員パラグアイ隊：小澤先生】
 美しい色使いの民族衣装がひと際目を引いた。歌を歌い、ダンスを踊りながらパラグアイの文化紹介や音楽指導の様子の説明は楽しく、分かり易く、テントは多くの人々で大賑わいとなった。

